

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス きりんせんなん		
○保護者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月16日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2025年3月1日 ～ 2025年3月16日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供達が安心して、楽しく通所できている。	子供達を職員全体で安定した支援ができるように工夫している。	児童発達支援管理責任者の指導の下、よりよい支援ができるように職員間で話し合いを進める。
2	様々な活動を取り入れている。	屋内では、折り紙、プラバン、トランプ等、屋外ではカヌー、テニス、縄跳び、ボール遊び、公園散歩等様々な角度から支援している。	屋内外の選択肢を増やし、活動の幅を広げる。
3	イベント、行事を取り入れている。	社会見学、自然体験、季節行事等を通じて、社会性、コミュニケーション能力を高める支援をしている。	集団行動、社会性に入れるような活動内容を提供できる工夫を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事故対応、災害時対応の緊急時のマニュアルは整っているが、保護者への情報が伝わりにくい状況である。	保護者へ必要な情報発信を行ってゆく必要がある。	保護者に対して、契約時に様々な説明を行っている、定期的に他の手段で情報を発信できるか検討を行う
2	地域との交流	事業所の活動内容を優先している。	地域や他の事業所の活動に目を配り、参加できそうな催しがあれば状況に応じて参加を検討する。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	
------	--

公表日 年月日

利用児童数 年月日

回収数

20

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1				スペースの安全点検を継続する
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18	2			事業所の様子をあまり見たことが無いので分からない	
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	4			見学の時しか見ていないので分からない	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1				業務前の清掃、遊具等の安全点検を行っている
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	1				
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17	3			ニーズに合った計画を作ってくれている	療育内での行動、聞き取り等を評価して計画を作成する
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	2				
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	2				子供や家族に支援できるようにする
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	18	2				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1			子供は、毎月どのような活動があるのか楽しみにしている	マンネリ化しないようにする
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	6	10	4		お出掛けの時に交流する機会があればいいと思う	交流を行っていないが、検討していきたい
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18	2			見学、契約の時に説明を受けている	
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17	3				
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。					サービスなし	保護者と情報交換を行い、家族に支援できるようにしたい
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	2			LINEを使って直ぐに伝える事が出来る	情報共有の徹底を行う
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	4			送迎時に面談はできている	必要に応じて機会を設ける
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	5				保護者に寄り添いながら支援する
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。					サービスなし	保護者同士の交流が出来る場を検討する	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15	5				児童発達支援管理責任者が主として対応する
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	3			LINEを使って直ぐに伝える事が出来る	今後も意思疎通を図る
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2		2		保護者に分かりやすいようにしていく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	1				個人情報の取り扱いには注意する
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	10	1			保護者に説明を周知する
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4	15	1			保護者に説明を周知すると共に職員の意識を引き上げる
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11	8	1			定期的に説明する
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	2				事故等に迅速に対処する
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	2			楽しそうに利用している。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19	1			お出掛けを楽しみにしている	
	29	事業所の支援に満足していますか。	20				ありがとうございます	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名						公表日	年	月	日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	12		療育室は十分な広さを確保し、更衣スペースを設けている	安全点検を継続する			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	2	3名以上の職員を配置している	余裕のある配置を目標にする			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	1	バリアフリーになっている				
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	12		毎日清掃を行い、空気清浄機を完備	清掃を継続し、衛生面や安全面に配慮する			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	1					
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	2					
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12			保護者の意見を基に改善する			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	12		朝礼等で情報を共有				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	9	3					
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12						
適切な支	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	1					
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	10	2	半年に1回モニタリングを実施				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	12		会議で共有を図る				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	12		職員で話し合い、プログラミングを作成				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	2					
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	12						
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	10	2	朝礼等で情報を共有し、立案する				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	12			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	12		それぞれの活動内容を記載する	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	12			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12		朝礼時に実施している	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	12			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	12		支援計画を作成	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	12			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	1		子供に合わせた対応を行う
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	12			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	3		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	12		学校との相互連絡	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	10	2	必要に応じて実施している	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	4	必要なケースに対応	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	8		機会を設けるように努力する
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		12	機会がない	機会を設けるように努力する
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	12			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	12		送迎時、連絡帳、LINE等を活用している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	6	必要に応じて実施している	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	12		契約時に実施	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	12			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	12		了承してもらっている	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12		送迎時、連絡帳、LINE等を活用している職員間で共有	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	12		機会がない	保護者同士の交流が出来る場を検討する
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	12			即時対応
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	12		LINEで発信	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	12			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	12			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	12		機会がない	場を設けるよう努力する
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	12			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	12			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	12		事前に保護者に確認している	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	12		現在、該当者なし	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	12			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	10	2	契約時に説明	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	12		情報を共有し、再発防止の策を講じる	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	12			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	12		該当者なし		